Plunet

Plunet BusinessManager

ビジネス & 翻訳 マネージメントシステム

2021 年 1 月

www.plunet.com

01 イントロダクション

数字で見るPlunet 3

Plunetと翻訳業界における課題 4

02 セッティング

設定画面 5
社内ニーズに応じたシステム設定

ドキュメント & メールテンプレート 5
社内のニーズに応じてカスタマイズ

セキュリティ&データ保護 6
最大限のセキュリティを確保

03 Plunetのワークフロー

プロジェクト管理 7
段階的にプロジェクトを管理

ダッシュボード 8
全てのプロジェクト情報を一覧表示

リソースマネジメント 9
それぞれのジョブに最適なリソースを見つける

Plunetのレポート機能 9
データに基づいた重要な意思決定のために

請求書管理 10
システム内での売掛金 ・ 買掛金の処理

04 クライアント & リソース

翻訳料と単価 11
価格登録はフレキシブルに設定できる価格管理 画面から

クライアントポータル 12
クライアントとのやりとりがスピードアップ

ベンダーポータル 13
リソース 管理の簡素化

05 システム連携 & モジュール

ビジネスニーズに合わせてシステムを拡張 14

翻訳支援（CAT）ツールとの連携 14
翻訳支援ツールの機能とPlunetをつなげる

API 14
外部ツールとのシームレスな連携

Quality Management 15
品質の高い成果物の提供

EventManager 16
CMSとDMSをPlunetに繋げる

AutomationManager 17
Plunetでプロセスの自動化

ConfidentialityManager 18
プライバシーと管理機能を強化する4段階のセキュリティレベル

InterpretingManager 18
Plunetで通訳プロジェクトをカンタン管理

VendorRegistrationManager 19
新規リソースの応募プロセスを簡単スムーズに

06 システム導入 & サポート

Plunetの導入 20
システムの使い方を学ぶ

Plunetのサポート 21
提供するサポートサービス

07 参考記事

Plunetの導入 23
システムの使い方を学ぶ

01 イントロダクション

数字で見るPlunet

会社関連	2003年 設立年	3 事業拠点	60名+ 従業員数
製品関連	20+ システム連携 &モジュール数	13 対応言語数	No. 1 TMS業界
ユーザー関連	450社+ 顧客企業数	50ヵ国以上 / 6大陸 ユーザーの拠点	5万人+ 1日当たりの ユーザー数

シュテファン・デューミッヒ
マネージングディレクター
Plunet GmbH

“

私たちは、見積依頼からリソース（ベンダー）の割り当て、請求書発行まで、翻訳管理プロセスのすべてのステップを統合した一元管理システムの必要性を認識していました。Plunet BusinessManagerはプロジェクトマネージャー、クライアント、リソース（ベンダー）がプロジェクトを共有できるシステムです。ドイツとアメリカにある献身的で知識豊富なスタッフのチームと共に、世界中にいるお客様のために革新的なソリューションを常時生み出し続けています。

そのため現在のPlunet BusinessManagerは高度な自動化を実現し、個々の案件に応じてカスタマイズ可能なビジネス ・ 翻訳管理ソリューションとして世界をリードしています。

Plunetと翻訳業界における課題

昨今の言語サービス／ローカライズ業界では、進化し続ける最新テクノロジーが導入されています。翻訳マネジメントシステム、翻訳メモリを内蔵する翻訳支援（CAT）ツール、自動ワークフローは言語サービス／ローカライズ業界にとっては欠かせないツールです。このような急速に変化する業界で競争力を維持するためには、翻訳プロジェクトを迅速かつ確実に、そして効率的に提供することを実現する必要があります。他のツールと連携することで、作業プロセスがよりスリム化され時間削減につながります。

Plunetの特長とは

Plunetは2003年に設立されたIT企業であり、Plunet BusinessManager という業界トップクラスのビジネス・翻訳マネジメントシステムを提供しています。会社設立当初から私どもPlunetは、業界のニーズの変化と共に一歩先を常にリードし続けてまいりました。現在世界450社以上の翻訳会社様や企業様がプロジェクトや業務プロセスの管理をPlunetで行っています。

Plunetにできること：

- プロジェクトマネージャー、クライアント、ベンダーの3者が1つの共通プラットフォームを利用
- ワークフローの自動化
- 簡単・安全にデータを転送
- 様々なクライアント・組織形態、あらゆる変化に対応できる高い柔軟性
- 詳細な分析と評価
- 翻訳支援（CAT）ツールや他社ソフトウェアとのシームレスな連携

Plunetで実現できること：

- プロジェクトのリードタイムの短縮
- 作業時間の短縮と効率化
- 事業の持続的な成長

“

90年代初頭はプロジェクト管理を手作業で行っていました。会社が成長しデジタル化が進むにつれ、複数の拠点にまたがるビジネスプロセスを効率的に管理できるシステムのニーズと市場が広がりました。

エドワード・ヴィック
CEO
EVS Translations GmbH

02 セッティング

設定画面

社内ニーズに応じたシステム設定が可能

Plunet BusinessManagerでは、お客様の要件や仕様に合わせて広範かつ詳細にシステムをカスタマイズすることができます。誰がどの機能を使用するのか、どの情報を閲覧できるのかなどシステム内のタブ、メニュー、機能のアクセス権限をユーザーレベルで事前定義しておくことができるのです。

- Plunetから直接メールを送信するためのメールクライアントの設定
- 従業員、クライアント、リソースのユーザーアカウントの作成
- システム内のアクセス権限を事前定義し、権限を付与されたユーザーのみが指定の機能や情報にアクセスできるよう設定
- ン会社ロゴやUIの配色、ログインスクリーなどを変更してシステムをパーソナライズ
- ドキュメントやメールのテンプレートは複数言語で設定可能
- 日本語を含む12言語に対応しており表示言語の切り替えも簡単
- クライアントからの依頼案件のサービス範囲を事前定義
- クライアントやリソースの翻訳料や単価の価格登録
- Plunetが対応しているUI言語（英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、日本語、韓国語、ポーランド語、ポルトガル語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、スペイン語、中国簡体字、オランダ語）を有効化したり、独自の言語ファイルをアップロードすることも可能

ドキュメント & メールテンプレート

社内のニーズに応じてカスタマイズ

ドキュメントとメールのテンプレートはPlunetで非常に重要な役割を果たします。顧客やリソースにプロフェッショナルなやりとり、独自のコーポレートデザインで印象付けることができるはずです。ドキュメントやメール、フォームをカスタマイズしておけばプロジェクトを一本化して効率的に管理することができます。

パーソナルでプロフェッショナルなプロジェクト ・ コミュニケーション

Plunetから送信する見積書や発注書、PO、請求書などのドキュメントやメールのテンプレートは全て自社用にカスタマイズすることができます。ほとんどの箇所において編集可能となっているためカスタマイズの可能性は無限大です。

クライアントの要望に応じてテンプレートを作成

クライアントによって要望は多種多様です。異なるテンプレート個別に作成し、必要に応じて紐づけておくことができます。また、メール送信前に受信者を微調整してから送信することもできます。

ドキュメントテンプレートを多言語で作成する必要がある場合もPlunetであれば何言語でも対応可能です。

セキュリティ&データ保護

最大限のセキュリティを確保

Plunetにとってデータセキュリティは最重要課題です。最新のデータセキュリティ基準を満たすため、インフラストラクチャの保護に十分な投資を行っています。このようにお客様のデータの安全性と同時に、Plunet上のデータ保護コンプライアンスも確保します。

ログインをシンプルにしてセキュリティを高めます

二要素認証を利用してログインするので、最大限のセキュリティを確保できます。リソースやクライアント、ユーザー全員のアカウントが2ファクタ認証で保護されています。

追加機能であるシングルサインオン(SSO)を導入すれば、新たにログインアカウントを作成する必要はありません。一度の認証作業で連携を許可したすべてのシステムやサービスにアクセスできます。そうすることで毎度新たにログインする必要がなくなります。

〝パスワードをお忘れですか?〟をクリックすると、別のセキュリティがアクティブ化されます。パスワードをリセットするにはセキュリティーコードとしてキャプチャ入力が必要です。

外部からのアタックや損失からデータを保護

Plunetでは、HTTPSプロトコルを使用した安全なデータ転送と通信のためにTLS(SSL)暗号化を採用しています。

外部から攻撃を想定した「外部ペネトレーションテスト」と、すでに内部に侵入していることを想定した「内部ペネトレーションテスト」を定期的に実施することで、Plunetの最新バージョンリリースごとに外部からの攻撃防止に努めています。

ソフトウェアの耐久性とパフォーマンスを維持し、データ損失などのリスクを回避するため、現在の開発バージョンのテストを毎日自動で実施しています。

PlunetとEU一般データ保護規則

EU一般データ保護規則は、EUにおける個人データ保護に関する枠組みとして施行された法律です。Plunetでは、この一般データ保護規則に準拠した作業を容易に行うために、以下の機能を提供しています。

Plunet BusinessManagerに新たなプロフィール(連絡先)を登録すると、自動的に登録完了通知が届きます。

プロフィール登録時に初対面の場所やコンタクトを取ったきっかけを登録しておくことができます。こうすることで検索レポートの作業中に項目の検索や値の抽出しやすくなります。

ユーザーは保存されているデータの削除を随時要求することができます。完全に削除されるまでの期間は事前に定義しておくことができ、自動削除されるよう設定することができます。

どのような個人データをPlunet上で保存できるのかは、予めPlunetオンラインヘルプで確認しておくことができます。

データ保護と安全性についてのお問合せ

その他ご不明な点がございましたらお問い合わせください。Plunetチームがデータ保護や安全についてのご質問に随時お答えいたします!

“

PlunetはSwissGlobalも認知しているISO27001(ISMS認証)を受けており、高水準のセキュリティを確保しており、お客様のデータはしっかり安全に保護されています。

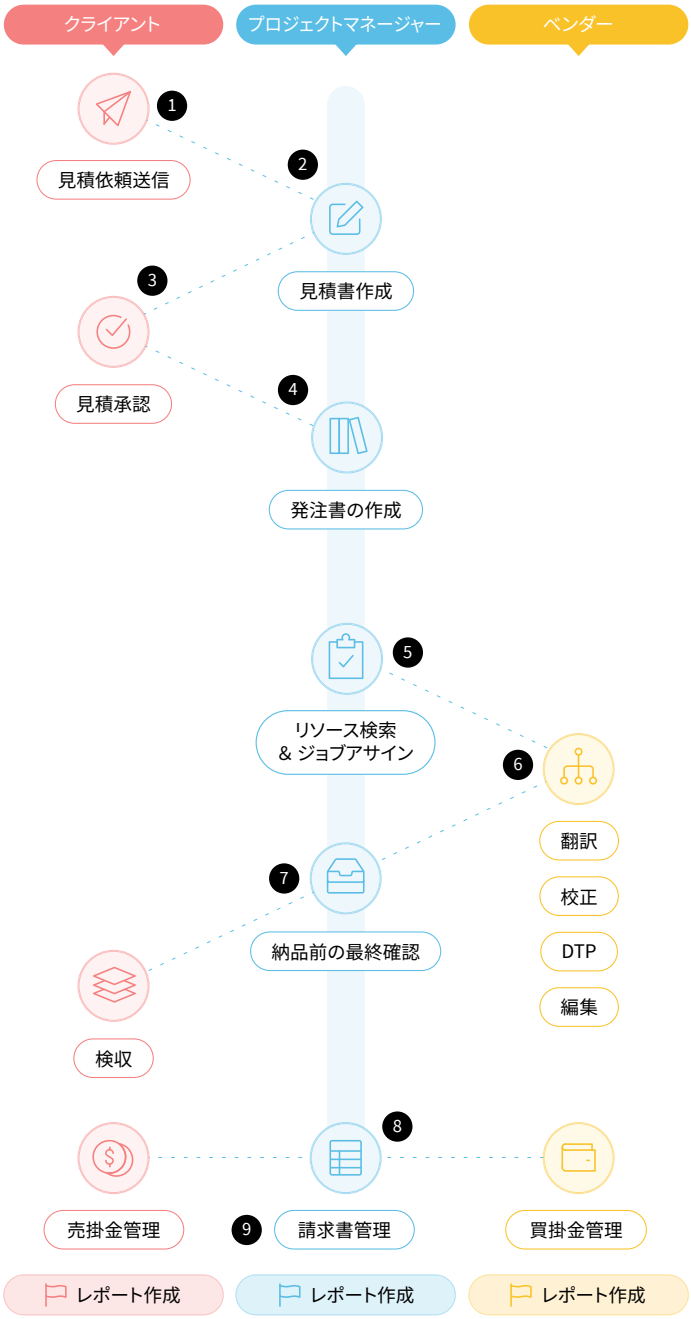
マーク・チータム
COO
SwissGlobal Language Services AG

03 Plunetの ワークフロー

プロジェクト管理

段階的にプロジェクトを管理しましょう

Plunetを使用すると包括的に翻訳業務をマネジメントすることができます。見積（依頼）書、発注書、請求書などプロジェクト関連の文書やファイルは全てPlunet内で保存され、料金や進捗状況など随時閲覧でき、必要に応じて作業工程に変更を加えることもできます。自動化されたワークフローや多数のカスタムテンプレートにより、作業時間を大幅に削減し、迅速かつ効率的にプロジェクトを完結することができます。



1 見積依頼

クライアントはPlunet BusinessManagerのクライアントポータルから見積や発注の依頼を行うことができます。プロジェクト関連のファイルはクライアントポータルに安全かつ簡単にアップロードすることができます。もちろんメールやAPI、CMSから見積を依頼することもできます。

2 見積書作成

クライアント情報や言語ペアなどデータが自動転記されたテンプレートを運用することで、素早く簡単に見積書作成が完了します。さらにCATのダイナミック連携をご契約いただいていれば、見積書作成段階で自動で料金計算させることができます。

3 クライアントによる見積の承認

クライアントは自身のクライアントポータルで見積を承認します。見積の訂正・再発行の依頼もポータル内で行います。

4 発注書作成とプロジェクト管理

基本的には見積書のデータを基に発注書を作成しますが、見積書が存在しなくても発注書を作成することは可能です。

5 リソース検索とジョブアサイン

独自に設定しておいたリソースデータに基づいてPlunetが最適なリソースを提案してくれるので、直接アサインするかジョブ依頼を送信します。

↓ 詳細は9ページ

6 ジョブワークフローと自動化機能

事前定義しておいたワークフロー（例：翻訳 ー 編集 ー 校正）を各アイテムに紐づけます。これらのワークフローはシステム内で明確に表示され、クライアントのニーズに応じてカスタマイズすることができます。ワークフローに紐づいたジョブは個別に作成することもでき、プロジェクトマネージャーは制限なくいくつでも追加することができます。ワークフローの段階ごとにアクセス権、作業指示、選択フィルタ、自動化設定などの個別に設定を行います。

Plunetの自動化機能により、手作業や反復作業を最小限に抑えることができます。作業を完了したリソースがアップロードしたプロジェクトファイルは、ワークフロー内の次のリソースに自動的に転送されるので、割り当てられたジョブをシー

ムレスに引き継ぐことができます。ワークフロー内の次のジョブは事前定義しておいたステータスに切り替わると自動的に次のリソースに通知され、即座に作業を開始することができます。

7 納品

リソース全員の作業が完了したら、プロジェクトマネージャーはジョブを承認し、クライアントに納品します。
Plunetでは様々な納品方式があります：一つの言語ペアのプロジェクトが完了するごとに個別に納品することもできれば、全ての言語ペアが完了してから納品することもできます。さらにメールに直接添付したり、ダウンロードリンクからダウンロードしていただいたり、　クライアントポータルから直接ファイルをダウンロードしてもらうなどの納品方式を選択することができます。

8 請求書管理

完了したプロジェクトの請求書はPlunet内で作成しクライアントに送信します。リソースはベンダーポータルで自身で請求書を作成することができます。この場合はプロジェクトマネージャーはリソースから送られてきた請求書と承認済みのジョブを照合するだけです。

↓ 詳細は10ページ

9 レポート機能

プロジェクトの進捗状況を追跡するためのステータスレポートや、粗利益、プロジェクトのフィードバック、新規顧客などのレポートを作成したりすることができます。顧客やベンダーは、それぞれのポータルで独自のレポートを作成することも可能です。

↓ 詳細は9ページ

ダッシュボード

全てのプロジェクト情報を一覧表示

ソフトウェアの中核をなすダッシュボードを使用すれば、取り組むべき業務に集中することができます。依頼書、見積書、発注書、請求書、タスクに至るまで、プロジェクト関連の重要な情報を随時場所を問わず確認し、すぐに処理すべき案件を把握することができます。

常に最新の進捗状況を確認

ダッシュボードには進捗状況や更新情報などプロジェクト関連の最新情報が一覧表示されます。従業員がなんらかの更新を行ったり、ワークフローの自動開始設定を行っている場合はジョブステータスが変わると、これらがリアルタイムでダッシュボードに反映されます。納期が遅れているプロジェクトやジョブ、支払期限が過ぎている請求書は、赤で強調表示され常に目に入ります。情報フィルタリング機能を使用すれば、ユーザーにとって必要な情報だけがダッシュボード上で表示され、不要な情報は除外されます。

データを包括的に表示するダッシュボード

権限管理でフレキシブルにユーザーそれぞれにアクセス権限を付与することで、ユーザーごと、部署・支社ごとでダッシュボードに表示される情報に制限をかけることができます。

リソースマネジメント

それぞれのジョブに最適なリソースを見つける

Plunetのリソース検索でクライアントから問い合わせがあったジョブに最適なリソースをスピーディーに検索することができます。Plunetでリソースの割り当てるにはいくつかの方法があります。

適したリソースを素早く検索

問い合わせがあったジョブにどのリソースアサインするか決まっている場合：ジョブを依頼したいリソースの名前を記入すると、リソースカレンダーが表示され、スケジュールの空き状況を確認することができます。

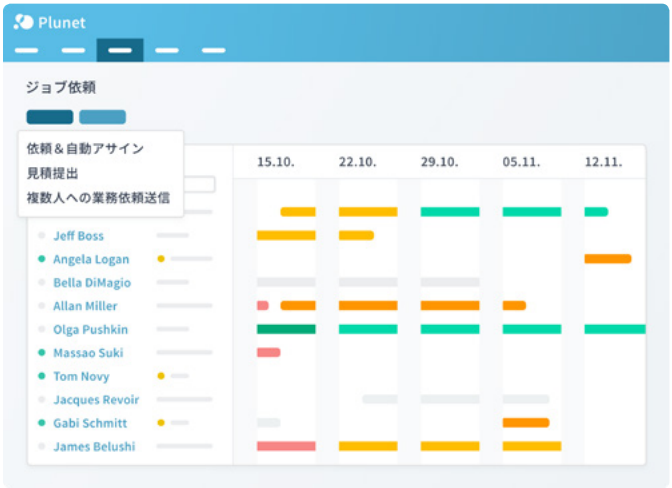
リソースが特に決まっていない場合は、ユーザー定義可能な複数の検索フィルターを利用します。専門分野、スケジュールの空き状況、料金、言語などの検索条件でリソースを絞り込み、検索結果を比較し、それぞれのジョブに対して最適なリソースを見つけることができます。

リソース割り当ての自動化オプション

Plunetでリソースを各ジョブに割り当てる方法はいくつかあります。どんな方法でもEメールテンプレートを作成し自動送信することができます。

どのリソースをアサインするかを決定し空き状況も確認できたら、リソースへの問い合わせベースでマニュアル操作でアサインするか、ジョブ認証後に自動アサインすることもできます。選択したリソースに対して複数のジョブを一度に依頼し割り当てることも可能です。

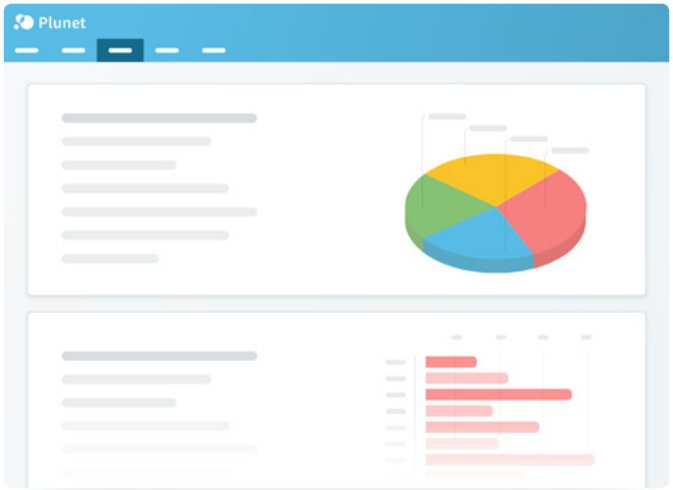
ジョブを依頼したいリソースが未定の場合は、ジョブの詳細と併せて複数のベンダーに問い合わせ自動メールを送信することができ、〝早い者勝ち方式で、最初に返信をしたリソースがジョブを担当します。



Plunetのレポート機能

データに基づいた重要な意思決定のために

情報に基づく意思決定を行う上でデータは欠かせません。データが詳細であればあるほど役立ちます。Plunetでは数多くのユーザー定義されたデータ分析やステータスレポートを閲覧することができ、プロジェクト管理をしっかり行うことができます。つまり、ビジネスを持続的成功に導くためのデータを得ることができるのです。



Plunetのレポート機能で見つかる答え：

- 先月に実現したプロジェクトの件数は？
- 重要な言語コンビネーションは？
- 先月に最もやりとりの多かったクライアントは？
- 良い評価を受けたベンダーは？
- 今週のフリーランサーと社内従業員の人件費支出は？
- まだ承認されていない見積り件数は？
- プロジェクト、言語コンビネーション、クライアントごとの売り上げは？
- 先月に最も売上高が高かったクライアントは？
- ターゲット市場ごとの売上高は？

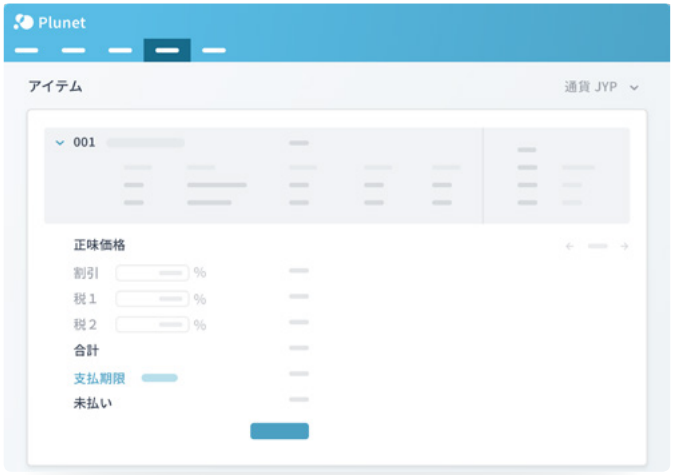
請求書管理

システム内での売掛金・買掛金の処理

請求書の処理や整理には時間と労力がかかります。Plunetを運用すれば、業務管理が可視化 ・ 効率化され、作業時間を大幅に節約することができます。

請求書支払業務の可視化

Plunetではクライアントやリソースの請求書支払のステータスを随時確認することができます。特定の請求案件に関するレポートを出力し、未処理や支払済の請求書を容易に検索することも可能です。
さらに、未払いの請求書のリマインダーをポップアップで表示させることもできます。



合算請求書で時間の節約

Plunetでは請求を合算することができ、例えば一定期間に複数の案件を担当したリソースや多くの案件を受注したクライアントに対して合算請求書発行することができます。

会計ツールとの連携

Plunetのファイルベースのインターフェイスは様々な会計ツールと連携可能で、例えばPlunetで作成した請求書を出力して現在お使いの会計ツールに取り込むこともできます。

請求書発行業務をアシスト

Plunetでプロジェクトを作成すると価格や税率が請求書に転記されます。また、内容に不備がある場合は送信できません。クライアントに紐づいたポップアップメッセージが表示されるので、請求書発行前に内容を確認してミスを未然に防ぐことができます。

国別要件

Plunetでは請求書を作成する際にポルトガルのSAF-T、スイスのQR請求書、イタリアのE-Invoicingなど国ごとの基準へのローカル対応もします。

リソース自身が請求書管理

リソースに権限を付与すれば、リソース自身がPlunet内で請求書を作成 ・ 発行し管理することができます。

自動リマインダー

支払リマインダーをクライアントに自動送信したり、警告段階ごとに支払期限を設定することができます。

04 クライアント & リソース

翻訳料と単価

価格登録はフレキシブルに設定できる価格管理画面から

特定の翻訳案件や言語、クライアントに紐づいた料金を把握する方法は？ クライアントとの間で合意した料金を直観的に確認するには？ どのリソースが最適か容易に判断するには？ こういった問題をPlunetが解決します。Plunetの料金表があれば料金体系を随時把握しておくことができます。

全ての料金を一覧で

料金表では翻訳料と単価だけでなく、言語ペアやサービス価格なども簡単に確認することができます。標準料金と標準単価を設定した上で、クライアントの個別料金やリソース個別単価を設定することができます。クライアントに対して業種やサービス内容などに分けて複数の料金表を登録しておくことができます。そうすることで案件ごとに適切な料金表が適用されます。

サービスと言語ごとの料金

翻訳や校正、DTPなどの各種サービスをPlunet上に事前登録しておくと、それぞれのサービス単価も設定することができます。この単価に基づいて標準価格や個別価格の設定を行い、料金を自動算出することができるようになります。サービス単価は単語数、文字数、時間、ページ、固定価格など、ニーズに応じてカスタマイズ可能です。

“

長年お付き合いのある顧客企業が複数あるため、クライアント独自の価格表を作成・保存できることが重要となります。クライアントやベンダーの情報、見積書、請求書、納期、支払い状況など、ビジネスに欠かせないすべての情報がシステムに入っているので、Plunetは絶対に欠かせません。

ユーリ・イヴァノフ
CEO
IVANNOVATION Language Management

料金自動計算

手動計算は不要です。料金表を探す必要もなくなります。Plunetでプロジェクトを立ち上げると、最適な料金表が自動的に提案されるため、手動計算は一斉不要になります。案件のボリュームも自動計算してくれます。こうした自動化によって、見積作成の時間を大幅にカットすることができるのです。

クライアントポータル

クライアントとのやりとりがスピードアップ

Plunetのクライアントポータルを使えば、クライアントから依頼された案件と直接連携して顧客ロイヤルティを向上させることができますシンプルで簡単に使いこなせる依頼フォームや、分かりやすく一覧表示されるプロジェクトのステータスなど、プロジェクトに関連する重要事項を随時確認することができます。翻訳プロジェクトでも通訳プロジェクトでもクライアントポータルがあれば、手作業の時間が減り、実務を効率化できます。

簡単な操作

直接ダッシュボードから見積依頼書、見積書、発注書、請求書の閲覧画面に移ることができます。プロジェクト依頼フォームの作成も見積書の承諾・辞退もワンクリックで行えます。データの大小に関わらずドラッグ&ドロップでプロジェクト用データがアップロードでき、提出後のプロジェクトも安全にクライアントポータルからダウンロードすることができます。さらにプロジェクト提出前にクライアント自身がクライアントポータルから進行中のプロジェクトに関するフィードバックを行えるなど、業務フローの一部として関わることも可能です。

自由自在にカスタマイズ

クライアントポータルは個々のニーズだけでなく、あらゆる変化に柔軟かつ迅速に対応することができます。ユーザー管理画面ではユーザー権限やテキストフィールド、テンプレートをユーザーまたはユーザーグループごとに設定可能です。さらにクライアントは随時プロジェクトのステータスレポートを作成し、確認することもできます。ポータルのページレイアウトもカスタマイズ可能で、クライアントのロゴやヘッダーのカラー設定も行えます。

ワークフローの透明性

クライアントサイドからの訂正・変更は自動的に記録され、オンタイムでプロジェクトの進行状況を把握することができます。プロジェクトマネージャーとして常にプロジェクトの最新状況を把握し、必要に応じて即座に対応することもできます。

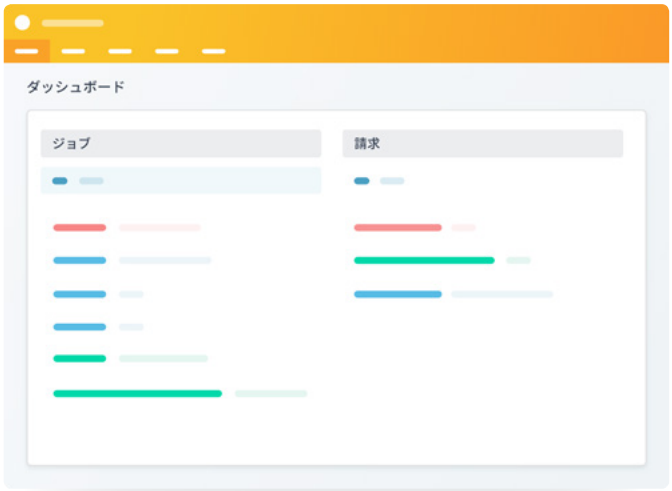
“

弊社のプロジェクトマネージメントチームはPlunet BusinessManagerを2018年に導入しました。Plunetは信頼性が高く、常に進化し続ける翻訳管理システムであることは証明されていますし、日常の作業計画、モニタリング、プロセスが自動化できて非常に便利なツールです。Plunetは当社のニーズにフィットし、お客様に見積書、注文書、請求書などの各ドキュメントを明確に把握していただけるようになりました。

エフィー・サロウロウ
Customer Operations & QA Manager
CGT Commit Global Translations Ltd.

ベンダーポータル

リソース管理の簡素化



Plunetのベンダーポータルはプロジェクトマネージャーのワークフローと連携しているので、両者のやりとりを簡素化することができます。大切なプロジェクト情報とデータを一か所にまとまることで、プロジェクト全体の進行具合が把握しやすくなり、業務効率の向上にもつながります。

ニーズに合った多様なカスタマイズが可能

ベンダーポータルはレイアウトの調整やコンテンツ内容をニーズに合わせてカスタマイズすることができます。また、ユーザーのアクセス権限の詳細設定がベンダーごとに可能となっています。リソース（ベンダー）は自身の専門分野をプロフィールに追加することができ、稼働日や休暇日、不在日の登録も行うことができます。他にも価格やベンダー評価を閲覧したり、請求書の作成・管理、ポータルを介してプロジェクトマネージャーと直接やりとりすることもできます。

担当するジョブ情報を一覧表示

フリーランサーでも翻訳/通訳者でも、ベンダーポータルのログイン直後の画面は共通してダッシュボードが表示されます。このダッシュボード上ではそれぞれのジョブの最新ステータスや納期を確認することができます。プロジェクトマネージャーから送られてくるジョブ申請の承諾・辞退は、ポータル内またはEメールリンクから行います。ジョブのステータスが更新されると、プロジェクトマネージャーへ自動的に通知が送信されます。さらにはジョブや請求書、稼働時間に関するステータスレポートを抽出することがでます。

Plunetの請求書管理機能

クライアントからジョブの承認がされたら、リソース（ベンダー）は自身のポータル上で電子請求書を発行することができます。支払い手続きを始められるよう、プロジェクトマネージャーにこの情報はすぐに共有されます。支払情報はベンダーポータル上でも確認でき、自動的にアップデートされていきます。

05 システム連携 & モジュール

ビジネスニーズに合わせてシステムを拡張しましょう

言語サービスのプロバイダーとして翻訳支援（CAT）ツールやコンテンツ管理システム、経理ソフトウェアなど複数のソフトウェアを使用していると、毎度の画面切り替えるなど操作が面倒になってきます。Plunetユーザーであれば、Plunetをハブポータルとして使用し、翻訳支援ツールとの連携やモジュールの追加、Plunet APIによって複数のポータルを一元管理することが可能です。これによって手作業が大幅に減り、時間を有効活用できます。

システム連携

翻訳支援（CAT）ツールとの連携

翻訳支援ツールの機能とPlunetをつなげる

Plunetは昨今の翻訳プロセスにおいて欠かせない業界をリードする翻訳支援ツールとの連携をシームレスに行います。この連携は無駄を省いたり時間を短縮したりと、業務効率化を実現します。翻訳支援ツールとの連携方法には、データ連携とシステム間連携の2種類あります。

翻訳支援ツールとのファイルベースによる連携

ファイルベースの連携はお使いの翻訳支援ツールから抽出されるCAT解析データをPlunetにアップロードし、クライアントやリソースの料金表に反映させることができます。これにより、プロジェクトやジョブの費用計算が自動的に行われます。

テクノロジーパートナー：
Alchemy (Catalyst), Atril (Déjà Vu), JiveFusion (Fusion), memoQ (memoQ), Memsource (Memsource Cloud), Microsoft (Helium), Practiline Software (PractiCount and Invoice), SDL (SDL MultiTrans, SDL Passolo, SDL Trados Studio, SDL WorldServer), Star (Transit), Lionbridge (Translation Workspace), Wordfast (Wordfast), XTM (XTM Cloud)

CATツールとのシステム間連携

CATツールとのシステム間連携では、PlunetとCATツールの重要な機能が完全に連携しワークフローが自動化されます。カスタムテンプレートを利用すれば、自動料金計算からジョブの割り当てまで、翻訳業務おいて必要な全てのプロセスをPlunet上で行うことができます。また、プロジェクトマネージャーも常にこの管理プロセスを全体的に把握しておくことができます。

テクノロジーパートナーパートナー：
Partners: memoQ (memoQ), Memsource (Memsource Cloud), SDL (SDL Trados GroupShare, SDL Trados Studio), XTM (XTM Cloud)

memoq MEMSOURCE
SDL* Trados GroupShare XTM International
SDL* Trados Studio

Plunet API

外部ツールとのシームレスな連携

Plunet APIは現在ご利用の会計ツールやCRMツールとPlunet BusinessManagerを連携し、業務フローの完全な効率化を実現します。このPlunet APIサービスを使用することで、Plunet内のすべてのユーザーデータ、プロジェクト、経理データなどを外部ツールと共有することができます。

Plunet APIを運用すれば高度な自動化と効率化を図ることができ、日々の作業時間を短縮することも可能になります。

“

私はPlunetの柔軟性と適応性には常に驚かされています。数多くのインターフェースを運用しているため、他のソフトウェアアプリケーションとのシームレスな統合が容易になり、翻訳ワークフローの効率が大幅に向上しました。

カタリーナ・クラウゼ & クリスティーナ・ランゲ
CEOs
TL Translationes GmbH

モジュール

Quality Management

品質の高い成果物の提供

Plunetの品質管理モジュールは顧客満足度と成果物の品質基準の向上を実現し、サービス品質の可視化に役立ちます。

全員が品質管理プロセスにコミット

プロジェクトマネージャー、品質管理マネージャー、リソース、クライアントが品質管理プロセスにコミットすることができます。ジョブや受注案件へのフィードバック、クレーム、リソース評価などをPlunetに入力しておくことで、より高い品質基準で成果物を提供することが可能になります。

リソース評価を記録

Plunet BusinessManagerはリソースの言語スキルや翻訳技術、専門性など独自に定義した評価基準に基づいて総合的な評価値を算出するスタンダード機能を提供しています。オプションのモジュールであるQualityManagerを追加すると、それぞれのリソースが請負ったジョブごとの評価を記録しておくことができます。この詳細なリソース評価に基づいてプロジェクトに最適なリソースのアサインを容易に行えるようになるのです。

顧客満足度の記録

QualityManager にはオーダーフィードバックという機能があり、クライアントが成果物に対アして評価を付けることができます。クライアントは自身のクライアントポータルで直接評価することができます。このフィードバックは全てPlunet内に記録されるので、社内共有することで品質向上に役立ちます。

“

Plunetの翻訳管理システムのおかげで、翻訳ワークフローを標準化し改善することができました。業務効率が全体的に上がり、プロジェクトマネージャーと外部リソース間の効率的な連携を維持できるようになりました。PlunetはISO 17100規格にも準拠しているため、認証取得が迅速かつ容易になりました。

ボーディン トッド リチャード
代表取締役
アイ・ディー・エー株式会社

クレーム対応の可視化

QualityManagerを使用すると、クライアントやプロジェクトマネージャーはPlunetに直接クレーム内容を記録することができます。クレームの種類や対応方法などの入力項目はカスタマイズでき、閲覧権限に制限かけることも可能です。また、クレームによって発生した追加費用や講じた対応策（成果物の再納品や割引など）も詳細に記録しておくことができます。さらにクレームと該当するジョブを紐づけることができるので、成果物に対する低評価の原因を特定しやすくなります。クレーム関連のレポートを抽出して社内共有すれば、より顧客満足度の高いサービスを提供したり、徹底したリソース管理を行えるようになります。

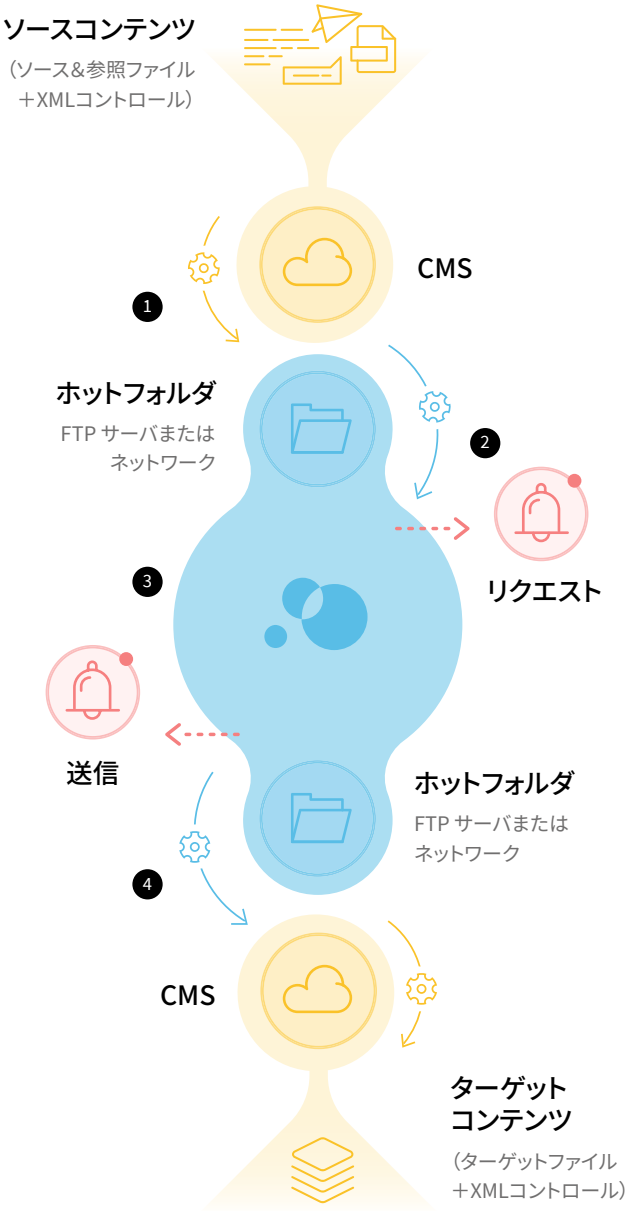
国際規格に準拠したプロジェクト管理フロー

翻訳プロジェクトの管理フローがISO 17100:2015準拠しているかの検証はQualityManagerのISO機能で簡単に行うことができます。プロジェクトをISO 17100準拠にするよう指定すると、ISO 17100の基準を満たしているリソースのみがマッチングリソースとして提案されます。さらに、プロジェクトがISOに準拠していないワークフローで構成されている、例えば4つの目の原則〝Four-eye principle〟が保証されない場合、アラートが表示されます。

EventManager

CMSとDMSをPlunetに繋げる

オプションのモジュールであるPlunet EventManagerを使用すれば、シームレスにコンテンツ管理システム（CMS）と文書管理（DMS）システムをPlunetに統合させることができます。この統合によって、翻訳対象のコンテンツを自動的に抽出することができ、翻訳完了後もそのまま抽出元のシステムに戻されます。このようにして管理費用だけでなく、大切な時間も削減することができます。



Plunet EventManagerモジュールの運用要件

- 多言語でのコンテンツを提供しているCMS/DMSであること。
- インポート及びエクスポート機能があるCMS/DMSであること。
- 原文ファイルにアクセスするためのAPIを呼び出すことができるCMS/DMSであること。
- プロジェクトのメタデータは、CMS/DMSで作成または添付可能であること。
- ファイルがパケットで圧縮できること。
- FTPサーバがリソースににアクセス権を付与していること。
- COTI（COmmon Translation Interface）標準に対応でき、オーサリングシステムと翻訳メモリシステム間のデータ共有が保証されていること。

Plunet EventManagerでさらにできること

1. クライアントからの依頼や注文時には、CMSやDMSからパケットとして自動的にデータを受け取ります。必要なコンテンツ（原文ファイルや訳文ファイル）はローカルネットワークやFTP、WebDAVを使用して共有ファイルへアクセスすることができます。
2. EventManagerモジュールはデフォルトで設定しておいた時間が過ぎると新たなパケットが届いているか自動確認し、届いていればメールで知らせてくれます。
3. 翻訳支援（CAT）ツールのダイナミック連携をPlunetに搭載していれば、CATツールと連携してプロジェクトファイルのデータ解析まで自動的に行ってくれます。
4. 訳文が自動納品される時点でEventManagerが転送用パケットを作成し、ローカルネットワークやFTP、WebDAVに保存してくれます。クライアントのCMS/DMSはこの転送されたファイルを自動で呼び出すことができ、要求されたコンテンツにも直接アクセスすることができます。納品が完了したら、メールで通知されます。

AutomationManager
Plunetでプロセスの自動化

多くのプロジェクトマネージャーが見積書や受注書をマニュアルで作成したり、メールでのやりとりや書類の送受信の多くの時間を費やしています。PlunetのAutomationManagerを使用すれば、プロジェクトマネージャーはより重要なタスクに集中することができます。プロジェクトは一切人が手を加えずにポータル内で自動生成されます。料金と各ジョブの納期は現実的であることを前提に自動的に算出されます。このようにプロセス全体が自動化されれば、プロジェクトマネージャーは貴重な時間を節約することができるのです。

プロジェクトマネージャーの作業負担を軽減

AutomationManagerはプロジェクトマネージャーの業務負担を軽減するためのモジュールです。クライアントが見積依頼を承認したらすぐにPlunetが見積書または発注書を自動生成します。memoQまたはSDLとのダイナミック連携によって料金が自動算出されるので、あとはプロジェクトマネージャーがリソースのアサインを行うだけです。顧客対応が迅速であれば顧客満足度も最大化できるだけでなく、作業時間を大幅に削減することもできます。

“

私たちは日々Plunetのクライアントポータルを介して標準化されたフォーマットで見積依頼を受け取っています。Plunet AutomationManagerのおかげで、プロジェクトマネージメントの仕事量は最大90% 削減できます。弊社のプロジェクトマネージャーは人手で行う必要があるチェックと決定に関わるワークフローにのみ集中することができています。時間の大幅な節約になりました。

ピーター・ゼルトザム
CEO
Eurotext AG

フェイルセーフ機能

全てが自動化された場合、エラーが発生する可能性はあるのでしょうか？AutomationManagerはプロジェクトが開始する前の時点で適当な料金や納期が設定されているか、クライアントが指定した納期が現実的で厳守できるかを確認します。同時に算出された料金やプロジェクトの所要時間も分析します。この段階で問題が発生するとプロジェクトマネージャーに通知が届くため、すぐに依頼内容を確認することができます。

AutomationManagerのワークフロー

クライアントポータルでクライアントが見積依頼を作成

↓

依頼内容に基づいて見積書または発注書を自動作成

↓

CAT分析を利用して料金を算出

↓

指定された納期が適当かチェック

↓

見積（発注）確認書をクライアントに送信

↓

見積書作成が選択された場合は、クライアントからの見積承認を以て発注確認書を自動作成

↓

各ジョブの納期も自動算出

↓

プロジェクトマネージャがリソースをアサイン

ConfidentialityManager

プライバシーと管理機能を強化する4段階のセキュリティレベル

Plunetではプロジェクトの概要を閲覧できるだけでなく、Plunet内で行き交うデータをすべて把握することができます。アドオンモジュールであるConfidentialityManagerを利用して、特定のプロジェクトファイルを4段階のセキュリティレベルから重要度に応じて管理します。

- Plunet上で行われるデータのアップロード／ダウンロード制限がありません。
- ファイルは暗号化された形式でのみダウンロードすることができ、ドキュメントを開くにはパスワードが必要です。
- リソース（ベンダー）は内部サーバー上でのみ文書の処理を行うことができます。
- プロジェクト文書をPlunetにアップロード／ダウンロードすることはできません。リソース（ベンダー）はクライアントページでジョブの処理を行います。

社内ユーザーやクライアント、リソースそれぞれにもユーザーレベルで機密レベルを設定することができます。これにより、特定のユーザーのみが機密性の高いプロジェクトを閲覧できるようになります。

InterpretingManager

Plunetで通訳プロジェクトをカンタン管理

翻訳サービスだけでなく通訳サービスも提供している企業は少なくありません。Plunetはどちらのプロジェクト管理にも対応しています。InterpretingManagerは オプションで追加できるモジュールとなっており、通訳プロジェクトを効率よく管理することができます。

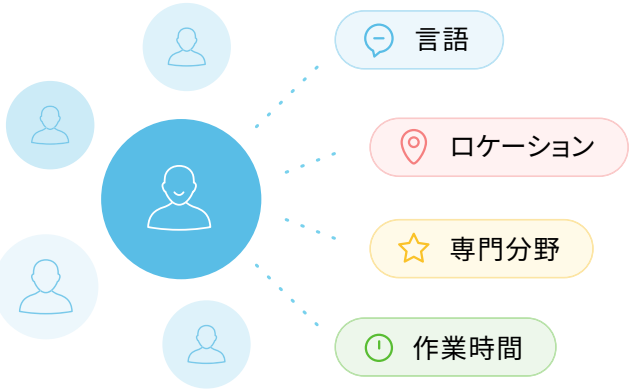
全てのプロジェクトを一つのツールで

翻訳プロジェクトも通訳プロジェクトも一つのツールで管理するメリットは、社内共通のデータベースを共有することができ、クライアントやリソース管理も効率よく行えるということです。クライアントポータルを利用してクライアントはたったのワンクリックで翻訳案件なのか通訳案件なのかを選択することができます。

リソース管理もカンタン

マッチングするリソースをPlunetが素早く簡単に提案してくれるので、リソースのアサインも時間をかけずに完了します。リソース検索もカスタマイズ可能で、次のような検索条件を設定することができます：

- 対象言語
- 通訳料金
- クライアントの評価
- カスタマイズしたプロパティ



効率的なジョブ管理と柔軟性

ジョブテンプレートを使用して、通訳者にジョブ依頼を送ることができます。通訳者は自身のポータルにログインすることなく、メールで直接ジョブを受け付けることができるので、迅速な対応が可能になります。複数の通訳者にジョブ依頼を出す場合、一番最初に返答のあった通訳者へ自動的にジョブが割り当てられる機能もあります。

通訳日時はジョブ依頼とジョブ割り当てのメールに自動転記されます。Outlookのカレンダーにインポートして各種日程のリマインダーを設定したり、Plunetと同期させたりすることができます。

ワンクリックでジョブをキャンセルしたり新規のジョブを作成したりすることができ、その都度担当の通訳者にも自動通知されます。同様に前以てジョブのリマインダーを自動送信することもできます。キャンセルになったジョブも全てPlunet内に記録されるので、後日レポートで出力することも可能です。

VendorRegistrationManager
新規リソースの応募プロセスを簡単スムーズに

アドオンモジュールのVendorRegistrationManagerを使えば、リソース自身がPlunet BusinessManagerに応募条件などに沿ってプロフィール登録をすることができます。こうして手作業が減り、採用効率が格段に上がり、選考のスピードアップを図ることができます。

エントリーシートの細かな設定は管理画面で

リソースの登録プロセスは管理画面で段階的に設定を行います。連絡先情報や料金、支払情報はもちろんのこと、専門分野や資格などの追加情報をカスタマイズしたり、それぞれ必須項目として設定を行ったりできます。さらにエントリーシートに利用規約を組み込むこともできるので、採用プロセスを効率化することができます。

VendorRegistrationManagerには登録完了時の自動通知機能もあり、予め通知テンプレートを作成しておくことでこれが可能になります。

Plunetのエントリー申し込み画面

管理画面で全ての登録項目の設定が終わったらPlunetのリソースはエントリーシートを利用して登録を行います。このエントリーシートの画面は会社仕様にUIデザインを変えることもできます。登録申し込み後にリソース宛にPlunet BusinessManagerへのログインデータが記載されたログインデータが送られます。

新規登録完了ごとに自動で通知され、新規登録者のエントリーシートをすぐに確認することができます。データベースには仮登録されるので、その後正式採用になったら本登録に切り替えます。

“

VendorRegistrationManagerはベンダーマネージメントの担当者にとって非常に便利なモジュールです。オンライン登録後にリソース（ベンダー）本人が自身のプロフィールをPlunetに登録します。就業規則に同意した上で登録を行ってもらい、採用が確定したらこの規定に準じて作業を開始してもらいます。

ソフィ・ハルバイゼン
事業開発マネージャー（北南米事業部）
Plunet Inc.

06 システム導入 & サポート

Plunetの導入

システムの使い方を学ぶ

Plunetの導入プロセスはご要望に応じてパーソナライズしていきます。ソフトウェアトレーニングは弊社トレーニングチームが通常オンラインで行いますが、直接お伺いして開催するオンサイトトレーニングもご提供しています。

担当トレーナがご質問やニーズなどをキックオフミーティングでヒアリングし、それを基に日常業務に支障が出ないよう配慮しながら、様々なトレーニングオプションをご提案させていただきます。

ソフトウェア導入トレーニングは次のユーザー向けに実施します：

管理者

メール設定サーバーの対応など運用開始以降にシステムの変更や設定を担う管理者

標準ユーザー

プロジェクトマネージャー、ベンダーマネージャー、経理担当者などPlunetを日常的に使うユーザー

Plunet導入までの流れ

1. キックオフミーティング

最初のミーティングで弊社の導入トレーナーとのデータインポートの方法やトレーニングスケジュール、システムのインストールについて打ち合わせを行います。

2. インストール

Plunetは弊社ITチームによってご指定のサーバ（自社サーバ、弊社のサーバなど）にインストールされます。セキュリティ規制の関係上、ご自身でインストール／アップグレードを行うことを希望される場合はお気軽にお知らせください。

3. データのインポートサービス（任意）

トレーニング開始前にデータインポート専用のテンプレートシートをお渡しするので、既存のデータベース（クライアント、社内外のリソースの情報）を転記していただきます。記入済みのシートを弊社にご返送いただければデータのインポートが完了します。

4. アドミントレーニング

アドミントレーニングの対象者は社内業務全体を把握している必要があります。トレーニング開始前までにシステムの管理者を決めておいてください。アドミントレーニングではご要望に応じてPlunetを自社仕様にカスタマイズしていきます。管理設定には以下が含まれます：

- 国と言語の登録
- プロパティとテキストモジュールの作成
- ジョブ、サービス、ワークフローの定義
- ドキュメントとメールテンプレートの作成
- ユーザーとユーザーグループの権限設定
- クライアント向け標準料金とリソースの単価の登録
- セキュリティとメール設定

5. システムチェック

初期設定が終わったらシステムチェックを実行します。

6. ユーザートレーニング

Plunetを日常的に使用する社内ユーザーのためのトレーニングです。（クライアントやリソースは含まれません。）ユーザートレーニングの詳細は次の通りです：

- ダッシュボードの使い方
- 見積依頼の受取り、見積書、受注書、発注書、請求書などの文書作成
- ジョブやワークフローの作成
- クライアントやリソースの登録 ・ 管理方法
- クライアントポータルとベンダーポータルの運用方法
- レポートの出力方法

7. 各種モジュールのトレーニング

CATなどの外部システムとの連携と個別トレーニングの実施

8. Q&Aセッション

Plunetの本格運用開始前の質疑応答

“

Plunetトレーニングチームによるソフトウェアトレーニングは素晴らしいの一言です。私たちの担当トレーナは当社のニーズに合わせて様々なチュートリアルを提供してくれました。

ハディ・ガザラ
マネージングディレクター
AGATO Legal Translation

Plunetのサポート

提供するサポートサービス

迅速で誠実な対応、ソリューションの実現に向けた提案が弊社サポートチームの強みです。世界中どこにいてもPlunetの経験豊富で専門知識を持ったスタッフが皆さまをサポートいたします。サービス ・ 保守契約の範囲内であれば、サポートなど多くのサービスを継続的に受けることができます。

Plunetのチケットシステム

全てのPlunetライセンス契約者にチケットシステムのログインデータをお渡ししています。このチケットシステムでご質問やご要望、ご提案の〝チケット〟を発行していただくと、処理状況のステータスを照会したり、直接スタッフとやりとりすることができます。〝要至急対応〟と表示されていれば優先的に処理されます。

Plunetサポートサービス一覧

- Plunet BusinessManagerのインストール
- バージョンリリースごとのアップグレード
- 三次レベルのITサポート
- チケットシステムを介したテクニカルサポート

その他のサービス

- 自動アップデート
- 新バージョンアップごとのリリースノートのご提供
- ウェビナー

ソフトウェア導入トレーニングチーム

Peggy

Simona

Sofia

Sonia

Susan

Plunetサポートチーム

Alex

Andreas

Bernhard

Daniel

Michael

Sylvester

07 参考記事

お客様の声

Plunetユーザーからの生の声

Akorbiの企業成長のプロセス

さらに読む →

ALT Translationsが85%コスト削減を実現した方法

さらに読む →

変革の準備はできていますか？ CQ fluencyが取り組んだチェンジマネジメント

さらに読む →

EVS Translationsの業務一本化の実現とそのプロセス

さらに読む →

MCISのコスト削減の方法と社会的投資への取り組み

さらに読む →

Netwireが実行する作業フローの効率化

さらに読む →

Sprachenfabrikの自社改革 ー 戦略としての変革

さらに読む →

Deutsche Bahnの将来を見据えたプロジェクト管理

さらに読む →

アジアでのPlunet成功事例 ーコロナ危機下でも成長し続けるSuccessGlo

さらに読む →

ご提案はこちらまで：marketing@plunet.com

Plunetへの
お問い合わせ

デモの依頼はこちら →

info@plunet.com

www.plunet.com

+49 30 322 9713 40
ヨーロッパ及びアジア

+1 888 758638 1
北南米

全てのサービス、テキスト、画像はPlunet GmbHが有する知的財産であり、機密事項として法的に保護されています。
いかなる場合も本資料の無断使用・転載、他者への無断提供は著作権侵害に当たります。

法律上の注意事項 →